

2010年2月吉日

関係者各位

南山大学 情報理工学部長
鈴木 敦夫

「南山大学情報理工学部 最終講義 の御案内」

本学部では下記の通り2010年3月に御退職される稲垣直樹教授、伏見正則教授、田中豊教授の最終講義を開催致します。南山大学の先生方、学生諸君、先生方にゆかりの皆様の御参加をお願い申し上げます。

記

日時：2010年3月17日(水) 11:30~17:00 (懇親会 19:00 -- ホテル名古屋ガーデンパレス)

場所：南山大学瀬戸キャンパス G102 教室
愛知県瀬戸市せいれい町27 電話 0561-89-2000(代)
<http://www.nanzan-u.ac.jp/CMAP/seto/campus-seto.html>
瀬戸キャンパスへの交通
<http://www.nanzan-u.ac.jp/Information/access.html#02>

<最終講義>

11:30~13:00

「アンテナの数理」

教授 稲垣 直樹

概要：

- ・電波はどこから出てくるか
等価定理と積分方程式
- ・アンテナの解析と合成
解析解と数値解, 厳密解
- ・波源と場の関係
フーリエ変換とマルチビームアンテナ
2D-DFTの1D-DFTへの変換
ECHO(Eigenfunctions of Composite Hermitian Operators)
- ・近接場内結合アンテナの理論(南山大学での研究)
RFID, On-body-channel 人体通信, 無線電力伝送

-昼食-

13:50~15:20

「でたらめの話」

教授 伏見 正則

概要：

過去45年ほどの間に関わってきたさまざまな研究や学会活動のうち、主に確率数値解析に関連する部分に焦点を絞って、思い出を語ってみたい。(その他の研究や活動に関する話は、日本OR学会中部支部の特別講演[3月13日(土)]とする予定である。)

1. M系列に基づく乱数生成
多次元均等分布と無相関性の保証、相反定理とその応用としての初期設定の高速化、等間隔抽出列の品質保証と数理計画法、並列計算、等
2. 準乱数と準モンテカルロ法
low-discrepancy points の生成とフィボナッチ多項式、誤差の評価方法と金融工学への応用、等
3. セルオートマトンによるVLSI検査用テストパターンの生成

15:30～17:00

「統計学の教育と研究---南山大学での教育と多変量解析における感度分析・変数選択の研究」
教授 田中 豊

概要：

南山大学には2004～2009年度の6年間お世話になり、その間、学部の「多変量解析」や「数理統計学」、「応用統計学」、大学院の「数理統計学概論」や「多変量解析研究」といった授業を担当、学部のゼミ生45名、博士前期課程7名、博士後期課程1名の研究指導を行った。前の職場でも教育に力を注いだが、本学ではそれにも増して重心を教育においた教育・研究活動を行った。卒業論文、修士論文、博士論文について概観する。

私の主な研究テーマとして、多変量解析（因子分析や主成分分析などのいわゆる外的基準のない場合の多変量解析）における感度分析・変数選択がある。研究を始めた動機・背景、これまでの研究成果、作成したソフトウェアなどについて説明し、さらには、最近の研究動向について述べる。

<懇親会>

場所：ホテル名古屋ガーデンパレス
名古屋市中区錦3丁目11-13 / TEL (052) 957-1022
地下鉄「栄」駅・1番出口（西出口）より徒歩約5分
<http://www.hotelgp-nagoya.com/acs/acs.html>

開始時刻：19時（当初の予定より1時間繰り下がっております）

※ 瀬戸キャンパスから懇親会会場への移動は各自お願いいたします。
本郷行きスクールバスは17時40分発です。

懇親会参加申し込み/その他問い合わせ先：

3月15日（金）14：00までに下記宛お申し込みください。

南山大学情報理工学部合同研究室
（月から金 9:30--16:30）

電話 0561-89-2081

FAX 0561-89-2083

電子メール suuri-common@nanzan-u.ac.jp

以上